

摂津市長 森山 一正様
教育長 箸尾谷 知也様

2020年5月1日

日本共産党市議会議員団

野口 博

安藤 豊

弘 豊

増永 和起



新型コロナウイルス感染症対策に関する申し入れ（第2次）

連日の新型コロナウイルス感染症への対策をはじめとしたご尽力に敬意を表します。

緊急事態宣言が全国に広がり、当面、5月末から6月初旬までの期間に延長されることが報じられています。この間、摂津市においては子育て中のひとり親世帯や小規模事業者に対する緊急の独自支援策を講じられたところですが、引き続き市民の暮らしに寄り添っての対応にあたられることを願います。

緊急事態宣言の期間が延長するにあたって、先に提出した申し入れに加えて下記のことについて要望します。

記

1. 国の特別定額給付金の支給について、可能な限り早急に手渡せるよう、状況に応じて体制を強化すること。また、困窮度の高い世帯、DV被害者等に対する丁寧かつ迅速な対応をおこなうこと。
2. 大阪府の休業要請支援金については対象者が大変狭いものであり、摂津市の小規模事業者激励金の対象業種の拡大や、家賃・光熱水費等固定経費の補助など、制度の届かない中小業者に対する支援を早期に検討、実施すること。
3. 休業、休校が長引くことで、家庭でのDV、虐待のリスクが増している中、女性・こども・高齢者・障害者等のきめ細やかな状況把握と相談体制の強化をはかること。
4. 全市民、事業者に対する支援策として、他市でも取り組まれている上下水道料金基本料の免除・減免を実施すること。
5. 子育て世帯に対し子どもの均等割りを免除するなど、高すぎる国民健康保険料の減額をおこなうこと。
6. 介護・障害者の事業所の状況を把握し、利用者・職員の安全確保、運営の負担軽減等の支援をおこなうこと。
7. 認可保育所・認定こども園の給食費（主食費+副食費）、および休業解除後の幼稚園、小学校の給食費を無償にすること。
8. 連休中の相談体制、とりわけ保健所・医師会との連携を密にし、健康医療面での市民の不安にこたえる措置を講じること。

以上